

植草一秀著『日本の独立』(飛鳥新社)刊行記念講演会

植草一秀

×

副島隆彦

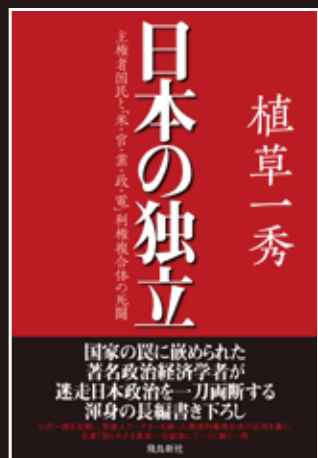
冤罪(無実の罪)と国家の暴力——  
対米隷属勢力を排して、日本は独立すべきだ



副島隆彦 評論家。日本人初の「民間人・国家戦略家」として、日本は国家として独自の国家戦略を持つべきだ、と主張している。副島国家戦略研究所(SNSI)主宰。

植草一秀 大蔵省財政金融研究所研究官、京大助教授、スタンフォード大学フーバー研究所客員フェロー、野村総研主席エコノミスト、早大大学院教授などを経て、現在、スリーネーションズリサーチ株式会社代表取締役。政治ブログ「植草一秀の『知られざる真実』」主宰。

菅・仙谷政権をあやつるアメリカ。  
主権者国民の敵「米国・特権官僚・大企業・売国政治家・マスゴミの利権複合体」による日本国民洗脳のカラクリを完全解明する！  
民主党政権の裏側を知りつくす二人が、小沢vs仙谷の先を読み、  
現下の国家の危機を独立のチャンスに変える秘策を語る。  
いま、日本でもっとも重要な二人の論客による政治経済対論。



512頁/定価1800円(税込)

『日本の独立』刊行記念講演会

日時：1月24日(月)18時開場、18時30分開演

場所：日本教育会館 第一会議室

お申し込み：メールにてお願いいたします。

kouen@asukashinsha.co.jp

お問い合わせ：飛鳥新社 03-3263-7770

※お電話でのお申し込みは受け付けておりません。

参加費：500円(事前予約のみ。当日券はございません)

●講演会場



東京都千代田区神田一ツ橋2-6-2